

- 製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2019年9月現在のものです。

顔認証サーバーソフトウェア WV-ASF950 顔登録拡張キット WV-ASFE951W

■概要

顔認証サーバーソフトウェア WV-ASF950（以下、本ソフトウェア）は Microsoft Windows 上で動作する監視システム用途の顔認識ソフトウェアです。

本ソフトウェアをインストールしたコンピュータ（以降、本機と略します）は弊社製の指定ネットワークカメラにて撮影された人物の顔画像を受信し、顔画像および、顔の特徴情報をデータベースに蓄積します。

登録済みの人物と判定された場合、または未登録の人物と判定された場合のアラーム通知や、本機に対応したクライアント端末からの操作により特定の人物を検索することができます。

本ソフトウェアにはネットワークカメラ4台のライセンスが含まれております。5台以上のネットワークカメラを接続する場合は、別売りの WV-ASFE901W、WV-ASFE904W をご購入ください。

※WV-ASFE901W はカメラ1台用、WV-ASFE904W はカメラ4台用の拡張キットです。

本ソフトウェアを WV-ASM300 で使用するためには、別売りの WV-ASE231W をご購入ください。

※WV-ASE231W は、本ソフトウェアを WV-ASM300 で使用するための機能拡張ソフトウェアです。

- ・ Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Intel、Intel Core、Xeon はアメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- ・ NVIDIA、NVIDIA のロゴは、米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。
- ・ その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■特長

- インテリジェントオート機能+ディープラーニングで強化した顔認証エンジンにより、認証困難だった角度・シチュエーションでも顔認証ができます。
- 顔認証サーバーの処理を軽減しており、登録顔検知モードでは1サーバーあたり20台、登録顔/未登録顔検知モードでは、1サーバーあたり10台までカメラを接続できます。
- 顔登録拡張キット WV-ASFE951W（別売）を2ライセンス追加することで最大30,000顔まで登録できます。

■機能

●顔検索

- 本ソフトウェアに蓄積した顔画像データから指定した顔画像と類似した顔画像を検索し表示します。
- 検索した顔画像データを、似た顔の順、または時系列で一覧表示します。
- 顔画像をダブルクリックすることで、顔画像を撮影した時刻付近からレコーダーに録画した映像を WV-ASM300 の操作モニター上に再生します。

●顔照合アラーム

- ネットワークカメラから検出し切出した顔画像を受信すると、設定に応じてアラーム判定を行います。
 - ・ 登録顔検知機能：あらかじめリストに登録した人物（不審者など）を検知し、アラーム通知します。
 - ・ 未登録顔検知機能：登録されていない人物（部外者など）を検知し、アラーム通知します。カメラをエリア単位にまとめ、各エリアごとに登録顔検知、未登録顔検知のいずれかを設定できます。
- アラーム履歴の一覧情報を表示します。
- アラーム履歴をダブルクリックすることで、顔画像を撮影した時刻付近からレコーダーに録画した映像を WV-ASM300 の操作モニター上に再生します。
- アラームの履歴を検索することができます。

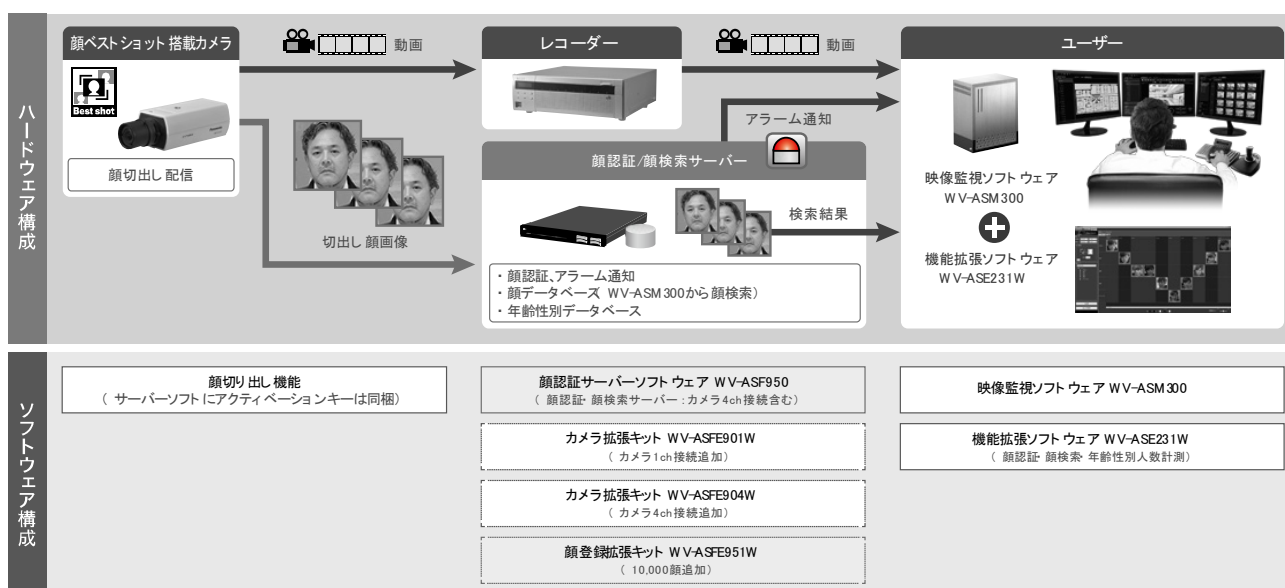
●人数カウント、年齢・性別統計

- 顔検出した人数のカウント情報、年齢・性別を推定した結果を統計データとして WV-ASM300 にグラフ表示します。
- 統計データは CSV ファイルとして出力します。

■注意事項

- 当製品は顔検出対応カメラの事前調整など、SE サポートの必要な商材ですので、ご購入ご検討の際は販売店、または当社営業担当にご相談ください。
- 顔認証・顔検索・年齢/性別判定は、不均一な光や光の状態変化、顔の向き、装身物、被写体の速い動き、強い外光の影響等により非動作、精度低下を生じます。また、同時に多くの人を撮影すると検出もれや検出時間の遅れを生じます。顔検出対応カメラの事前調整が必要です。

■基本システム構成例



■仕様

●WV-ASF950 (顔認証サーバーソフトウェア)

顔照合する対象の最大登録人数	最大 30,000 顔 ^{※1}
データベース内での顔検索速度	3 秒 500 万履歴中 100 件検索時 ※検索条件による
最大顔履歴数	1,000 万履歴
最大顔検出カメラ数	登録顔検知モード：1 サーバーあたり 20 台 ^{※2} 登録顔/未登録顔検知モード：1 サーバーあたり 10 台 ^{※2}
アラーム連動可能なクライアント端末数	16 台
登録できる顔画像の種類	BMP、JPG、PNG
WV-ASM300 1 台に登録できるサーバー数	最大 10 台
顔認証性能 (顔向き最大角度)	左右 45° 上下 30°

※1：顔登録拡張キット WV-ASFE951W を 2 ライセンス使用した場合。

※2：WV-ASF950 (カメラ 4 台 ライセンス含む) に WV-ASFE904W を 4 ライセンス (登録顔検知モード) あるいは 2 ライセンス (登録顔/未登録顔検知モード) 使用した場合。

また、登録可能なカメラ台数は、通過人数・顔画像の保存期間で決定されます。

●WV-ASFE951W (顔登録拡張キット)

WV-ASF950 に追加した場合の顔認証する対象の最大登録人数		
標準 (WV-ASF950 単体)	1 ライセンス追加	2 ライセンス追加
10,000 顔	20,000 顔 (標準 10,000 顔 + 10,000 顔)	30,000 顔 (標準 10,000 顔 + 20,000 顔)

■付属品

DVD-ROM	1 枚	起動情報案内カード(WV-ASF950 用)	1 枚
インストールガイド	1 枚	起動情報案内カード(機能拡張ソフトウェア用)	1 枚

■システム仕様

●推奨動作環境

OS	Microsoft Windows Server 2016 Standard Edition 日本語版 Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 Microsoft Windows 10 Pro RS5 以降 64 ビット 日本語版
CPU	Intel® Xeon® または Intel Core™ i7 シリーズ 3.40 GHz 以上 (4 コア 8 スレッド以上)
メモリー	32 GB 以上
GPU ボード	NVIDIA®Quadro®P5000
必要電源容量	550 W 以上
DVD-ROM ドライブ	本ソフトウェアのインストール時に必要
ハードディスク 空き容量	1 TB 以上

●顔検出機能搭載カメラの推奨品番 (2019 年 9 月現在)

ネットワークカメラ	WV-S1131、WV-S1130V、WV-S1112、WV-S1111、WV-S1111D、WV-S1110V、 WV-S2531LTN (ただし、屋内使用のみ)、WV-S6130、WV-S6110、 WV-SPN311A、WV-SPN310AV、WV-SPN531A、WV-SPN631、 WV-SPN611、WV-SFV631LT (ただし、屋内使用のみ)、 WV-SC385、DG-SP305、DG-SP304V
-----------	--

※WV-S2531LTN、WV-S6130、WV-S6110、WV-SFV631LT、WV-SC385 :

画角決定後は、カメラ操作 (PTZ) を行わないでください。

※WV-S1130V、WV-S1110V、WV-SPN310AV、DG-SP304V は付属のレンズから交換が必要です。

※顔検出機能、WV-ASF950 顔照合機能用対応レンズについて詳しくは

https://sol.panasonic.biz/security/support/technic/bs_lens_info.html をご覧ください。